

事業名	合併処理浄化槽設置促進事業	総事業費	29,092	千円
-----	---------------	------	--------	----

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	快適な生活環境の整備
	基本事業名	環境衛生対策の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		汚水処理人口普及率を年間2%増加させる。
事業の実績 と成果	取組内容	補助金の内容、環境美化意識啓発について広報紙やHP等で周知した。
	成 果	設置基数は減少傾向にあるが、人口減によるものと考えられる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	人口減と高齢化等により、設置基数が減少している。 国の補助は、汲み取り便槽の撤去費等拡充しているが、県の補助は現行のままである。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	日常生活に伴い排出される生活排水対策である本事務事業は、公共用水域の水質汚濁防止対策であるため、快適な生活環境の整備に寄与している。市街地における合併浄化槽設置場所の確保が困難であることや人口減と高齢化等が設置目標基数に到達しない大きな要因となっている。その他として、新築分について現状として国が補助対象としているが、将来的には対象外となれば、市単独の補助対象としては成り得ないとする。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	汚水処理人口普及率の向上
-----------	--------------

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明